



MSD56-26010/D2634-57110 ロッドホルダー

取付要領書

この度はモデリスタ ロッドホルダーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書には上記商品の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。

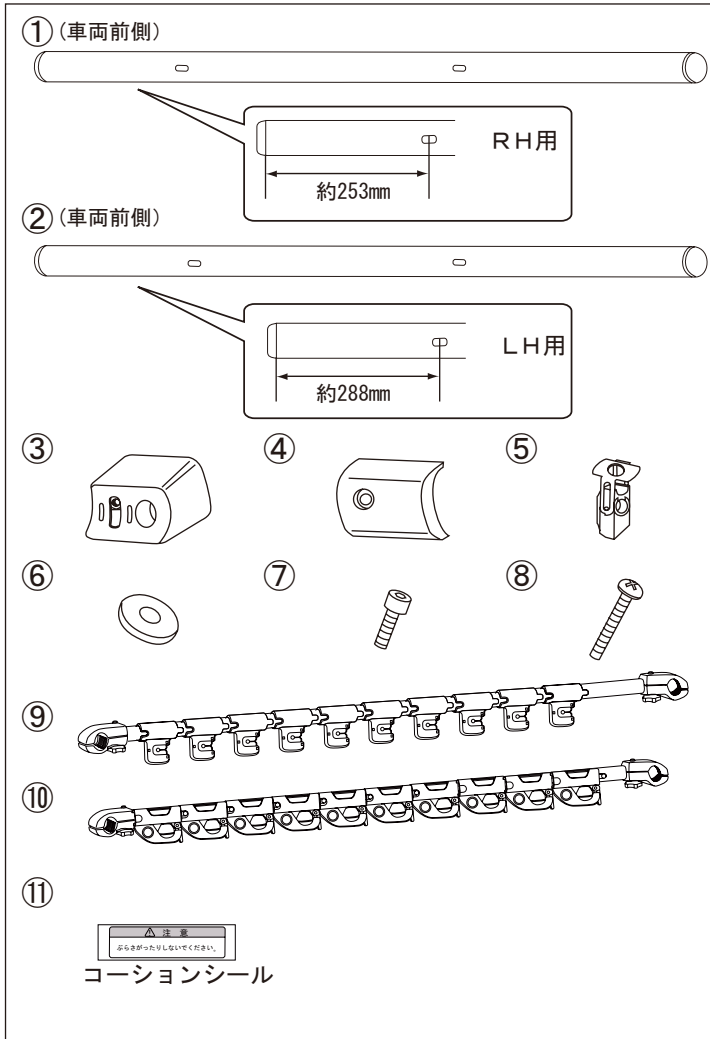
●本商品は未登録車への取り付けは出来ません。取り付けは必ず車両登録後に行ってください。

■品番・設定型式

品番	設定型式	設定グレード
MSD56-26010	ハイエース	標準ルーフ車のみ
D2634-57110	TRH20#V、KDH20#V、GDH20#V	

・最新の適合情報はモデリスタ カタログサイトをご覧ください。 <https://www.modellista.co.jp/>

■構成部品図



■構成部品

No.	品名	個数
①	サイドバーRH	1
②	サイドバーLH	1
③	ブラケット	4
④	レールキャップ	4
⑤	ターンナット (M6)	4
⑥	ワッシャー	8
⑦	六角穴付きボルト (M6×20)	4
⑧	ナベ小ネジ (M5×35)	4
⑨	クロスバー (前側用)	1
⑩	クロスバー (後側用)	1
⑪	コーションシール	2

■確認

・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

取り付け上のご注意(取り付け作業の方へ)

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。
- ⊘ エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないでください。
- ❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。



注意

- ❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。

取り付けが終わったら

- ❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 本商品が、車両に確実に装着されているか点検してください。
- ❗ 取り付け完了後、本商品及び車両部品に傷がついていないか点検してください。

■取り付けに必要な工具等

電動ドリル、ドリル刃(φ10)、プラスドライバー、カッター、六角レンチ、リムーバー、マーキングペン、ケブラ手袋、保護メガネ

■保証について

本商品は、1年・20,000 Km の保証を実施いたします。

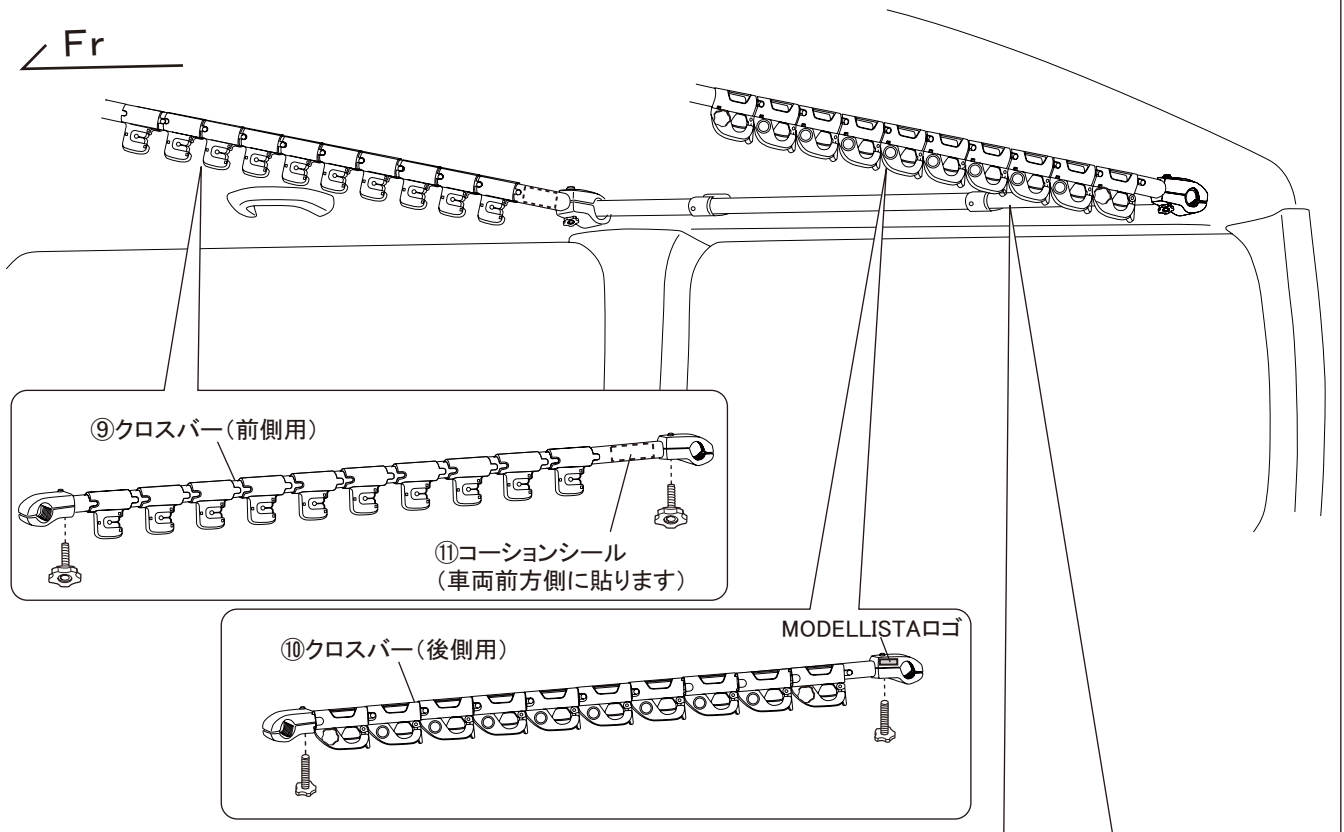
(1年または20,000 Km 走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はモデリスタ パーツカタログサイト <<https://www.modellista.co.jp/>>

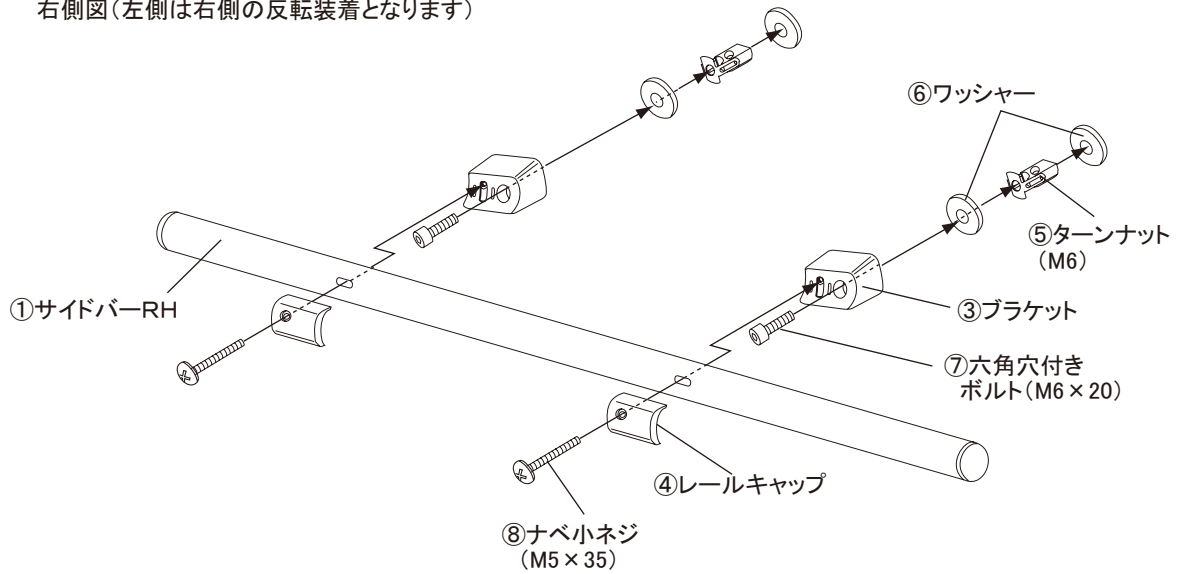
「保証について」をご覧ください。

■取付構成図

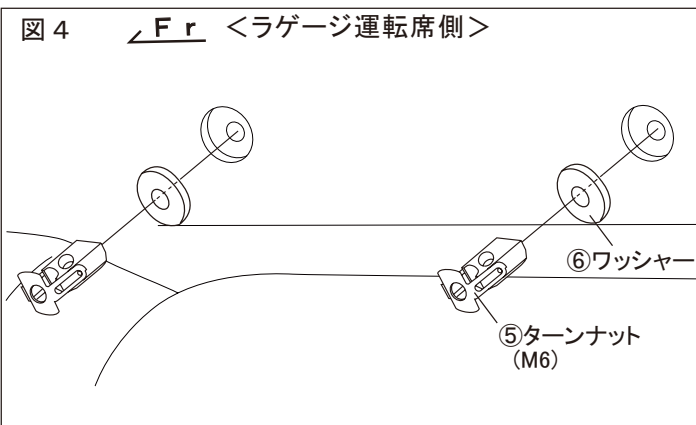
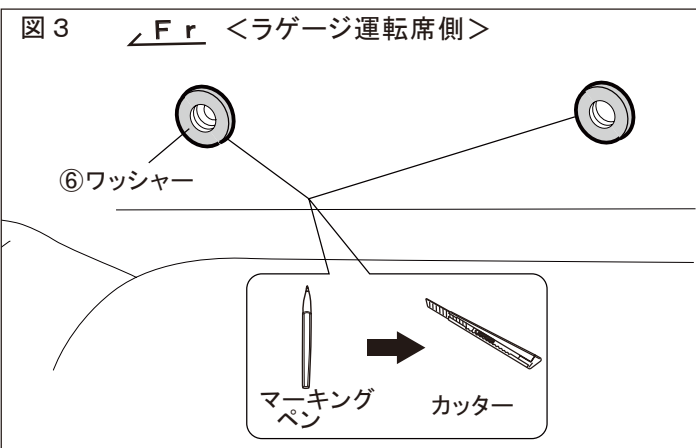
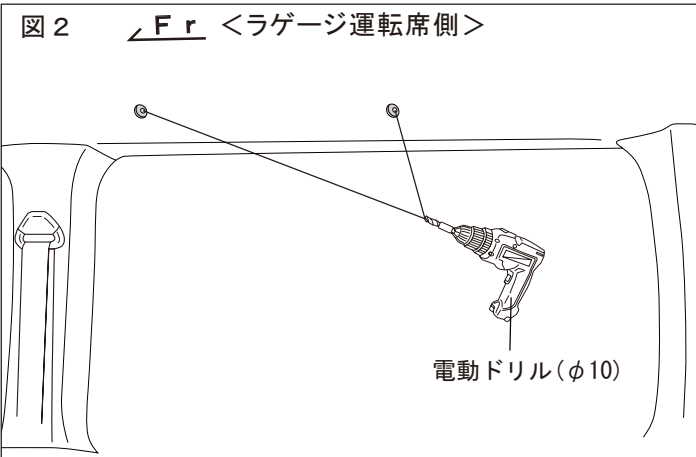
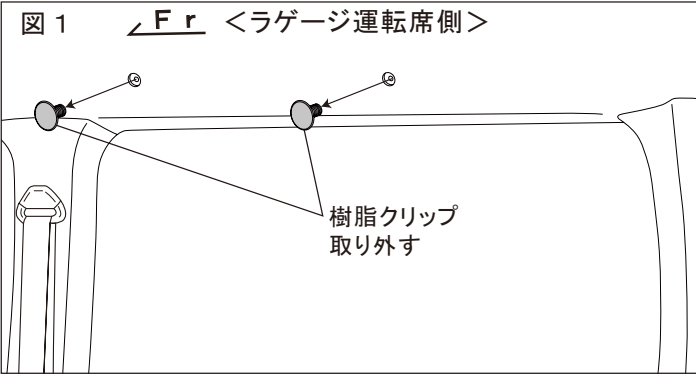
※この取り付け概要図は車両左側を省略しています。
 実際の取り付けは右側同様に行ってください。



右側図(左側は右側の反転装着となります)



■取付要領



1. サイドバーの取り付け

※車両左右ともに同様の作業を行ってください。

(1) リムーバーを使い、ヘッドライニングの樹脂クリップを取り外します。(片側2ヶ所)

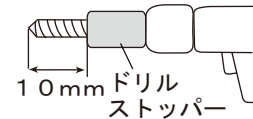
(2) ヘッドライニングブラケットの穴径を電動ドリルでφ10へ拡大します。

⚠ 注意

切粉が車両奥へ入り込まない様、マグネット等を使用し、養生してください。

電動ドリルを使用の際は、保護メガネを着用ください。巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋類は着用しないでください。

必ず、ドリルには突き抜け防止のドリルストッパーを取り付けてから穴開け作業を行ってください。刃先の出代は、10mmを目安としてください。



(3) 拡大したヘッドライニングブラケット穴と⑥ワッシャーの内径を合わせ、ワッシャー外周をマーキングします。

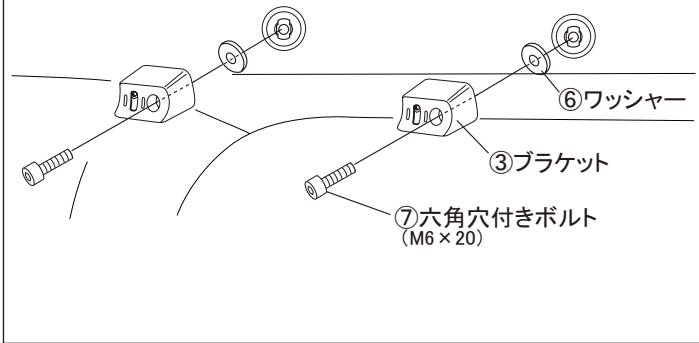
(4) (3)でマーキングした部分のヘッドライニングをカッターで切り欠きます。

⚠ 注意

カッターナイフで怪我をしないようにケブラ手袋等を装着し注意して作業してください。

(5) ⑥ワッシャーに⑤ターンナットを通しヘッドライニングブラケット穴にセットします。

図5 <Fr>ラゲージ運転席側>



- (6) 六角レンチを使用して、⑦六角穴付きボルト(M6×20)で⑥ワッシャー及び③ブラケットを取り付けます。

アドバイス

⑦六角穴付きボルトを締める際、⑤ターンナットがうまく固定されない場合は(5)の作業の後、下記に示すようにテープ固定を行ってから(6)の作業に移ってください。

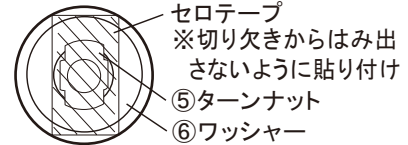
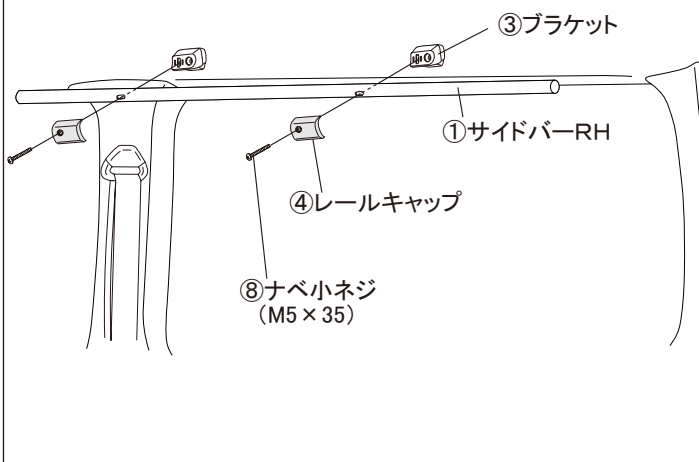


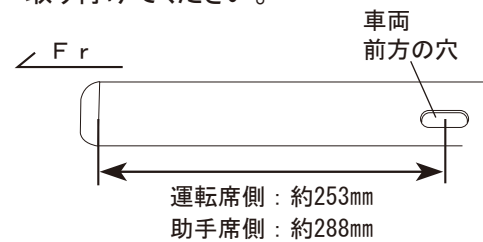
図6 <Fr>ラゲージ運転席側>



- (7) ①サイドバーRHを③ブラケットへ⑧ナベ小ネジ(M5×35)にて取り付けます。

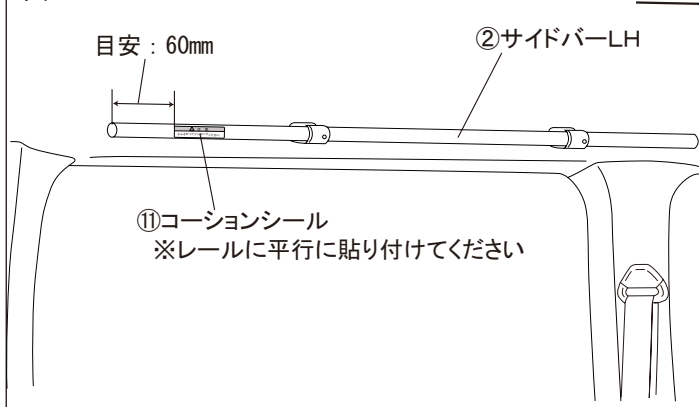
注意

①②サイドバーは、左右で穴の位置が異なりますので、間違えないように取り付けてください。



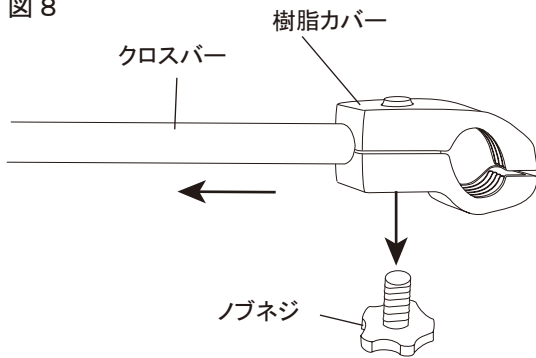
①②サイドバー両端部には加工上の穴がありますので取り付けの際にはその穴が車両外側を向くように取り付けてください。

図7 <ラゲージ助手席側>



- (8) 左図を参考に、②サイドバーLH後方へ⑪コーションシールを貼り付けます。(助手席側のみになります。)

図 8



2. クロスバーの取り付け

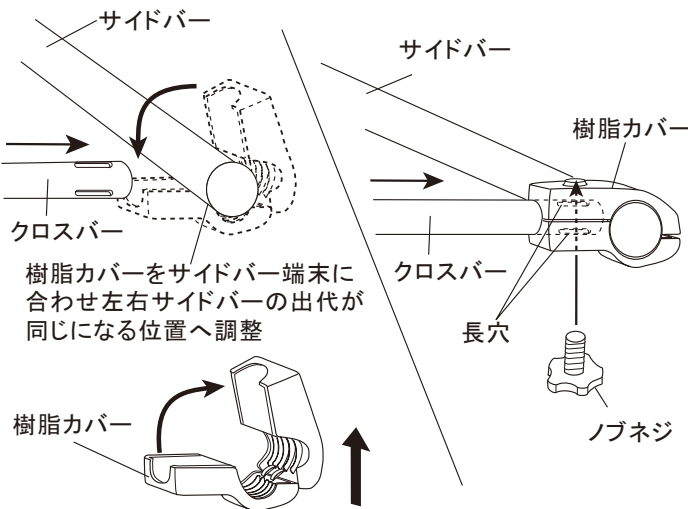
- (1) ⑨・⑩クロスバー本体末端のノブネジを取り外し、バーを樹脂カバーから外します。



注意

取り外した部品は、後でまた復元しますので
なくさないでください。

図 9



※⑨クロスバー(前側用)をサイドバー前側に、
⑩クロスバー(後側用)をサイドバー後側に
使用してください

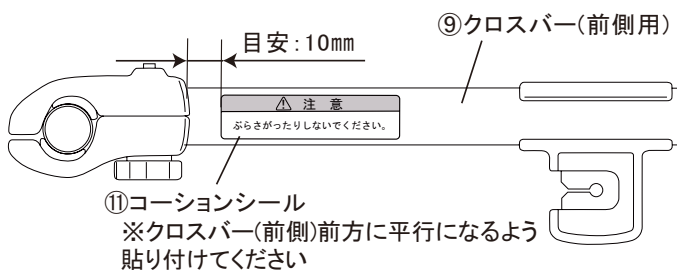
- (2) 樹脂カバーを直角になるように開き、ナットがセットされている側をサイドバーの車両外側に通します。(1)で外したバーを樹脂カバーにセットした後、樹脂カバーでバーを挟み込み、(1)で取り外したノブネジをバーの長穴に通し復元します。
⑨・⑩クロスバーの固定位置は前後共にサイドバーの末端に合わせて固定してください。



注意

樹脂カバーからのバーの出代が左右均等になるようにバーの固定位置を調整してください。
出代が左右で違うとレールに負荷がかかり、緩み変形の原因になります。

図 10 <車両前方から見た図>



- (3) 左図を参考に、⑨クロスバー(前側用)へ⑪コーションシールを車両前方側に貼り付けます。

■ 取付完了後の確認

- ・取り付けネジに緩みがなく、本品がしっかりと固定されていることを必ず確認してください。
- ・製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認してください。
- ・車および製品廻りに傷が付いていないことを確認してください。
- ・本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
- ・該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

モデリスタ 商品問い合わせ窓口

TEL:050-3161-1000

<https://www.modellista.co.jp/>